

### 「幻の名コンビ」

(エレナ・ゲルハルトとブルーノ・ワルター)

エレナ・ゲルハルト

その年の冬中、私が楽しみにしていた一つのリサイタルがあった。それは、一九一九年の春にミュンヘンで行なわれることになっていた「シューベルト・リサイタル」で、ブルーノ・ワルターが伴奏を引受けてくれたのである。期待に胸をふくらませた私がミュンヘンに着いたのは、ゼネラル・ストライクの通告が行なわれた直後であった。ところが、コンサート・マネージャーは、切符の売行きが良かったので、演奏会をキャンセルする事を望まなかったのである。それで、午前中のリサイタルはその儘開かれ、私にとつては忘れる事の出来ない出来事とはなつたけれども、その夜のリサイタルは、遂に実現しなかつたのである。

(午前中の演奏会が終つて、)私がホテルに帰り着いた時、私は社会党党首クルト・アイズナーが殺害されたというニュースを耳にしたのである。果して、市中は大騒ぎとなつた。夜間外出禁止令が布かれ、その上、宿泊客全員は訊問を受け、旅券の検査をも受けなければならなくなつた為に、私はホテルから出られなくなつたので

### 「珠玲仁雅」

(資料提供者、                     会員)

◎此の度、ワルターのSPレコードの録音年月日に関する多数の資料を、川上剛太郎氏が御入手なさり、御提供下さいました。左記に掲げておきますので、「録音順デイスコグラフィ」に宜敷御加筆の程をお願い申し上げます。

ワグナー ジーグフリートの牧歌 (RPO電気吹込) 一九二六

「ウイーン・フィル」

ワグナー ジーグフリートの牧歌 一九三五・六・一九

同 「ワルキューレ」第二幕 一九三五・六・二二

ブラームス 交響曲第三番へ長調 一九三六・五・一八一・九

シューベルト 交響曲第八番未完成 一九三六・五・一九及二二

ベートーヴェン レオノーレ序曲第三番 一九三六・五・二二

ブラームス 交響曲第一番へ短調 一九三七・五・三一四

同 大学祝典序曲 一九三七・一〇・一八

J・シュトラウス 皇帝円舞曲 一九三七・一〇・一八

### 「パリ音楽院管弦楽団」

ハイドン 交響曲第92番オックスフォード 一九三八・五・七

ウエーバー 「魔弾の射手」序曲 一九三八・五・九

J・シュトラウス 「蝙蝠」序曲 一九三八・五・九

ヘンデル 合奏協奏曲ロ短調作品6ノ12 一九三八・五・一七

ベルリオーズ 「幻想」交響曲 一九三九・五・一九一・二〇

### 「ロンドン交響楽団」

シューベルト 交響曲第七番へ長調 一九三八・九・一・二

ベートーヴェン コリオラン序曲 一九三八・九・一・二

J・シュトラウス 「ジプシー男爵」序曲 一九三八・九・一・二

シューベルト 「ロザムンデ」舞踊音楽 一九三八・九・一・二

スメタナ 「売られた花嫁」序曲 一九三八・九・一・二

コレルリ クリスマス協奏曲 一九三八・九・一・三

ハイドン 交響曲第86番へ長調 一九三八・九・一・三

シューマン 交響曲第四番へ短調 一九三九・四・二・六

此の結果、ワルターのHMV原盤に依る全SPの録音年月日が判明した事になります。

### 「ニューヨーク・フィル」

ベートーヴェン 交響曲第三番「英雄」 一九四一年一月

バーバー 交響曲第一番作品9 一九四五・一・二・三

此の結果、マトリック番号が続いている「ジュピター」や「コジ・ファン・トゥッテ」序曲の録音日も、同日か翌日か、数日後、少

なくとも、一月中と言う推定が出来るようになりました。

◎米国ワルター協会の調査に依り、左記の二項の事実が判りました。

(1) ドイツ・エレクトロローラ「ダ・カーボ」盤に記載されているモーツァルトの「フィガロの結婚」序曲(BSO)の録音日(一九三三・四・一五)はミス・プリントで、一九三二が正しい事。

(2) ワルターの最初のテープ録音は、一九四九年十月四日のマラー「亡き児を偲ぶ歌」であつた事。

◎前号でお伝えしました通り、各社からワルターの未発売録音及びSPの複製盤が、盛んに発売されるようになりましたが、東芝エンジェルGRシリーズでは、マラーの第九交響曲やハイドンの「軍隊」「奇蹟」に引続いて、左記の三枚のLPを発売する事になりました。

GR二二五八 ブラームス 交響曲第一番、「大学祝典」序曲 (VPO)

GR二二五九 モーツァルト 交響曲第三十九番(BBCSO)

「テイトス帝の慈悲」「ジアルディニエラ」

序曲、「独逸舞曲」(VPO)「フィガロの結婚」序曲(ブリテイッシュSO)

GR二二六〇 ベートーヴェン V協奏曲(独奏シゲティ、BS

O) コリオラン序曲(LSO)

尚、GR二二六〇のベートーヴェンの協奏曲はGR二二〇一の再発売で、シゲティ独奏のベルリオーズの小曲が省かれ、その代りに「コリオラン」が加えられ、ベートーヴェンでまとめたものです。

GR二二〇一では、V協奏曲の録音データが一九三五年と記されていますが、是は誤りで、一九三二年(四月下旬から五月下旬にかけて)が正しいのです。御注意下さい。GR二二六〇で訂正してほしいものです。